

東日本大震災による洋上漂流物に係る 見舞金の供与

54百万円（平成24年度補正）

経緯

- ◆ 本年3月末頃から東日本大震災由来の洋上漂流物の北米大陸西海岸への漂着が始まり、断続的に発見されている。
- ◆ 日本政府は、震災後、米軍のトモダチ作戦を通じた救助、がれき処理等多大な支援を受けた米国及び世界に先駆けて日本産食品の輸入規制を撤廃する等、物心両面で多大な支援を受けたカナダに対し、善意に基づく見舞い金を供与することを検討。
- ◆ 本年9月にウラジオストクで行われたAPEC首脳会議において、野田総理から米国のクリントン国務長官及びカナダのハーパー首相に対し、資金供与の意図を表明。

- 
- ◆ 平成24年12月14日、米国に対し、予備費から500万米ドルを資金供与したところ。
 - ◆ カナダについては、引き続き、カナダ側で資金受け入れ機関の調整等を行っているところ。
- （本件資金供与に関する事務は、当省と外務省が共同で行うものである）